

# Elazzio

## SEAT COVER



**HONDA**

**N-VAN**

専用シートカバー取付説明書

2050/2051/2052/2053

# Clazzio

## SEAT COVER

このたびは「Clazzio シートカバー」をお買い上げいただき、  
誠にありがとうございます。

本説明書にはシートカバーの取付け方法・取り扱い・返品などに関するの  
注意事項が記載されておりますので、装着前に必ずお読みください。

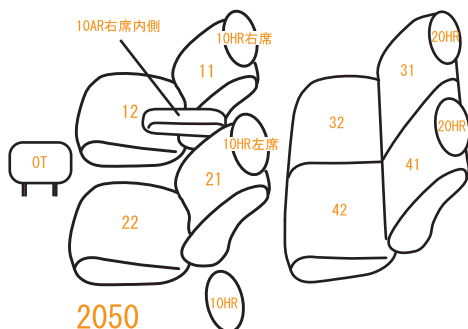
※ 本説明書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため実際の製品やデザインと異なります。

## INDEX

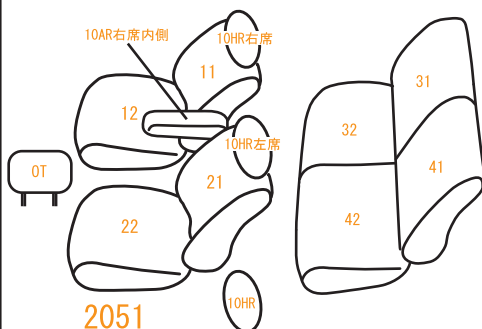
- シートカバー装着前の注意事項 …→ 3P～4P
  - 1 列目運転席座面の装着方法 …→ 5P～7P
  - 1 列目助手席座面の装着方法 …→ 8P～10P
- 1 列目運転席背もたれの装着方法 …→ 11P～12P
- 1 列目助手席背もたれの装着方法 …→ 13P～14P
- 2 列目運転席側座面の装着方法 …→ 15P～16P
- 2 列目運転席側背もたれの装着方法 …→ 17P～18P
- 1 列目ヘッドレストの装着方法 …→ 19P～20P
- 2 列目ヘッドレストの装着方法 …→ 21P～22P
- 小物侵入防止板の装着方法 …→ 22P
- アームレストの装着方法 …→ 23P
- 完成図 …→ 24P
- アフターサービスと生地別メンテナンス方法 …→ 25P～26P

## 本製品シート形状とパーツの名称

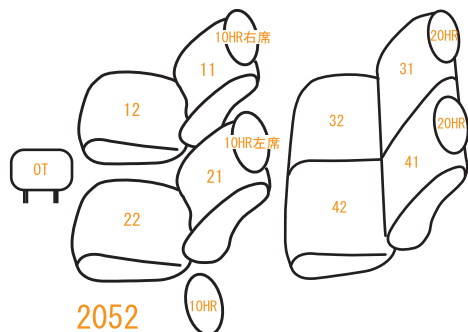
※全ての品番の『10HR』は、2024年4月19日発売開始の、一部改良後の助手席ヘッドレストに対応したシートカバーです。



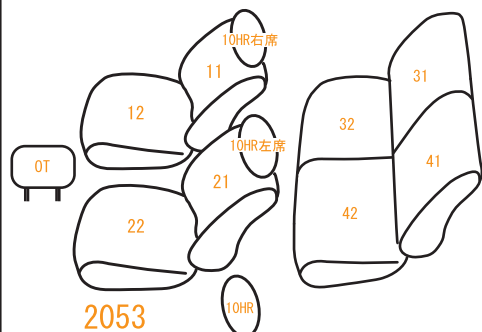
2050



2051

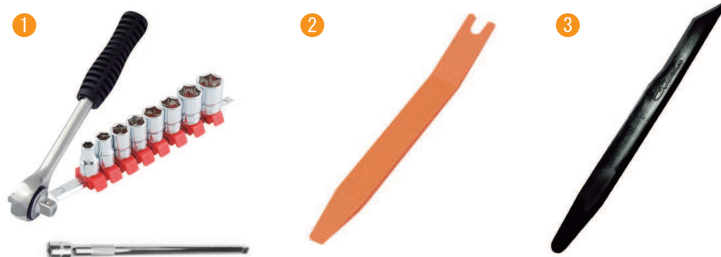


2052



2053

### 取付必要工具



- ① ソケットレンチ (13mm) ※エクステンションバーは必要に応じてご用意ください→10AR装備車 (2050/2051) のみ
- ② 内貼りはがし
- ③ クラッツィオ 専用ヘラ (付属)

この車種は上記の工具を使用します

## シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付いています。仮合わせの時点で、製品に何らかの支障があった場合は、お買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。  
事前に連絡が無く装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。また、お客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。※カスタムオーダー、特注パーツ、受注生産品などは、装着前であっても返品や交換等をお受け出来ません。
- 梱包や運送の過程で本製品に使われている素材にシワができることがあります。正常に取り付けを行っていただくことで生地がなじみ、シワはある程度解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。シワが気になる場合は、装着前にお買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定フックやバックテーブル等）を損なわないように設計しております。（一部例外はあります）その為、背もたれや座面に穴開け加工をしているタイプのシートカバーがあります。
- 注文したものと違う商品が届いたり、製造上の不良または運送中に生じた内容物の破損がありましたら、ご購入された販売店までご連絡ください。商品を交換もしくは修理対応させていただきます。※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間をいただく場合があります。予めご了承ください。
- 内容物に影響がない外装箱の破損、商品の細かい傷、シワ等は初期不良の対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。
- 座席への密着度が非常に高い設計となっている為、シートカバーの使用期間中に座席本体にダメージを与える場合があります。この点をご理解の上、ご使用ください。  
なお、シートカバー装着に起因するダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。  
例）座席本体に生じた傷、破れ、摩擦痕、シワ、ヘコミ、変形、変色、化学変化等

## ⚠ 警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ展開部分に、SRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようにご注意ください。またシートカバーを正しく装着出来ていないと、衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず、重大な傷害を負うか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準が無いため（※2024年3月現在）弊社独自の安全基準を設けております。

## 本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや本革等に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てると、生地が表面が変化・変形・変色の原因となります。また、高温多湿の環境下では生地の硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着してから約1~2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管してから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用しています。燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自自治体の処理方法に従ってください。

## シートカバー装着時の注意事項

- 弊社のシートカバーはフィッティングを重視して設計しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして、装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張りすぎると抜けたり切れる恐れがありますので、ご注意ください。
- ヘッドレストやアームレストといった小物類は、普通のシートに比べてカバーに負荷が掛かりやすくなっている為、カバーが破れないように慎重に作業を行ってください。
- シートカバーの背もたれ上部に加工しているヘッドレストの穴は、生地の種類によっては伸びにくいものもあるため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着していただくと、作業がスムーズに進みますので、弊社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らなスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態（扉を開放されたまま等）にされるとバッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をおかけしますが弊社までお問い合わせください。
- 弊社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように設計していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。
- 装着時（シート本体のパーツを取り外す場合等）及び、使用時に起きた車輛への損傷、車輛の不具合人体への怪我（シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります）について、弊社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、装着を行ってください。

またいかなる場合でも商品代金と送料の合計金額を保証の上限とし、それ以外の保証は出来ませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換、装着、取り外し等の工賃、装着等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負いませんことをご理解ください。

「快適空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

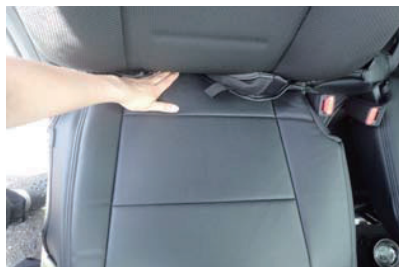
TEL 072-330-8000

## Step 1

## 1 列目運転席座面の装着方法



- 1** カバーをシートのラインに合わせてかぶせます。



- 4** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調節して、入れ込みやすい角度で行ってください。



- 2** シートベルトバックルをカバーの加工穴から取り出します。



- 5** 4番で入れ込んだ生地を背面から引き出します。



- 3** シートの底面の角にカバーをしっかりとかぶせます。



- 6** 内側面の下部に付いているマジックテープを直接シートに張り付けて固定します。



**7** 背面側の内側の生地にはマジックテープが付いています。



**10** カバーのフチが見えなくなるまで、しっかりと入れ込んで下さい。



**8** 5番で引き出した生地についている、マジックテープと7番のマジックテープを留め合わせて固定します。



**11** カバー前側に付いているベルトを、スライドバーの上を通して背面に回します。



**9** 外側面の固定用の部材をヘラ等を使用して入れ込みます。



**12** 5番で引き出した生地についているバックルに11番のベルトを通して固定します。





- 13** ベルトは①～③の順番でバックルに通して引き、カバーの前後を固定します。ベルトは強く引き過ぎると生地が裂けたり、カバーの表面が浮いてしまうので適度に調節して下さい。



- 14** カバーのラインを整えて、1列目運転席座面の完成です。

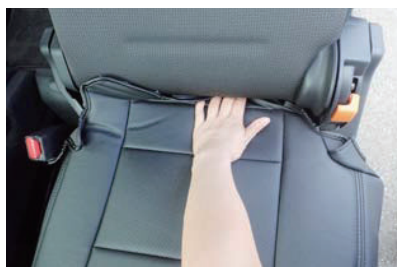


## Step 2

## 1 列目助手席座面の装着方法



- 1** 運転席と同様に、カバーを全体にかぶせませす。



- 4** 座面と背もたれの隙間に生地を入れ込みませす。背もたれの角度を調節して、入れ込みやすい角度で行って下さい。



- 2** シートに付いているベルトを、カバーのポケット内側の切り込みから取り出します。



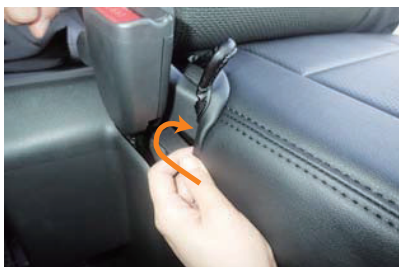
- 5** 背もたれを前に倒して背面から4番で入れた生地を引き出します。



- 3** ベルトを取り出すと図のようになります。



- 6** 5番の生地の下部に付いているマジックテープを、シートに直接貼り付けて固定ませす。



**7** 内側面の生地をシートとプラスチックの間に入れ込みます。



**10** 9番の状態のまま、生地の下部に付いているマジックテープをシートに直接貼り付けて固定します。



**8** ヘラ等を使用して、上側の生地も入れ込みます。



**11** 外側の端の生地も7番と同様に入れ込みます。



**9** 側面を少し引っ張りながら、後方まで生地を伸ばします。



**12** カバー底面には図の様にマジックテープが付いています。



- 13** シート裏の金属部分にマジックテープを通して、マジックテープを折り返して固定します。マジックテープが届く場所であればこの金属部分に固定しても構いません。



- 16** 13番と同様に金属フックをシート裏に引っ掛けて固定します。



- 14** 固定すると図のようになります。計5カ所この様に固定を行います。



- 17** カバーのラインを整えて、1列目助手席座面の完成です。



- 15** カバー前側に付いているゴムに付属の金属フックを取り付けます。

## Step 3

## 1 列目運転席背もたれの装着方法

アームレスト装備車はカバーを装着する前にアームレストの取り外しが必要です。  
アームレストの取り外し方法は23Pをご覧ください。



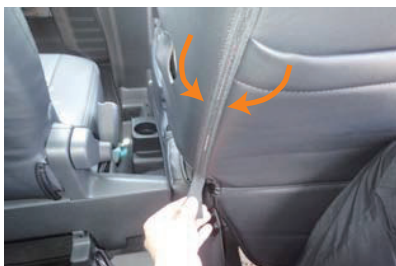
- 1** カバーのファスナーを開き、シートのラインに合わせてかぶせます。



- 4** 3番で入れ込んだ生地を背面から引き出します。



- 2** 生地の伸びを利用して、カバーの加工穴からヘッドレストの台座を取り出します。  
※本革を使用したカバーは、生地が伸びにくい為、加工穴が裂ける恐れがありますが台座に隠れる範囲であれば問題は有りません。



- 5** 生地を内へ寄せながら、背面のファスナーを閉めます。



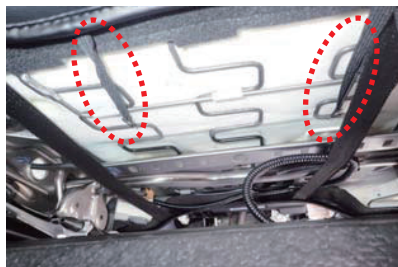
- 3** 座面と背もたれの隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調節して、入れ込みやすい角度で行って下さい。



- 6** 図の①～③の手順でシートにカバーを馴染ませます。①シートラインに沿わせる様に生地を流します。②余った生地を中心へ寄せます。③寄せた生地を下に流して④番と同様に背面から引き出します。  
全体的にたるみや浮きがなくなるまでこの作業を繰り返し行って下さい。



- 7** 4番で引き出した生地についているマジックテープと、カバー背面の下部についているマジックテープを留め合わせて固定します。



- 10** シート裏の金属部分にフックを引っ掛けて固定します。ゴムが丁度届く位の位置で固定して下さい。



- 8** 5番の作業で余ったファスナーはカバーの内側へ入れ込みます。



- 11** カバーのラインを整えて、1列目運転席背もたれの完成です。

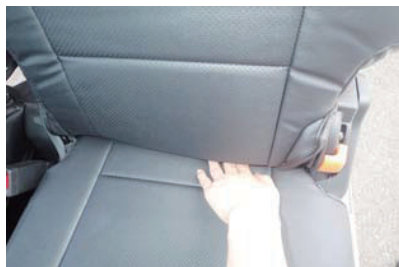


- 9** カバーの背面下に付いているゴムに金属フックを付けて生地をシート裏へ回します。

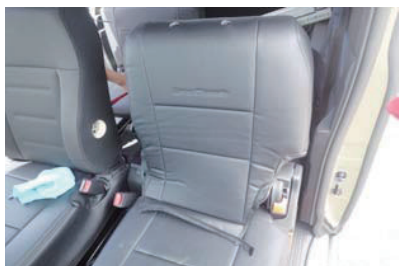




- 1** カバーを半分に折り返して先端が張るまでかぶせませす。



- 4** 座面と背もたれの隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調節して、入れ込みやすい角度で行って下さい。



- 2** カバーをシート全体にかぶせませす。



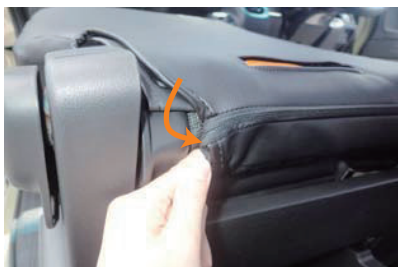
- 5** 背もたれを前に倒して、4番で入れ込んだ生地を背面から引き出します。



- 3** 生地伸びを利用して、カバーの加工穴からヘッドレストの台座を取り出します。  
※本革を使用したカバーは、生地が伸びにくい為、加工穴が裂ける恐れがありますが台座に隠れる範囲であれば問題は有りません。



- 6** カバーの加工穴をシートのベルト位置に合わせて、生地を内へ寄せながら、慎重にフアスナーを閉めます。



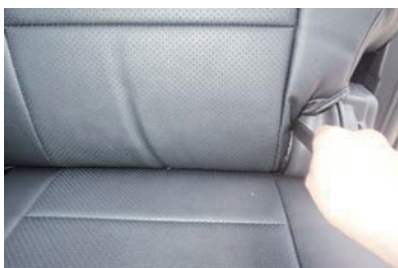
**7** 余ったファスナーはカバーの中へ入れ込みます。



**10** カバーのラインを整えて、1列目助手席背もたれの完成です。



**8** ファスナーを入れ込むと、図のようになります。



**9** ヒンジの部分にヘラ等を使用して生地を入れ込みます。





- 1** カバーをシートのラインに合わせて前側からかぶせます。



- 4** カバーの前側に付いているベルトをシートの金属部分の間を通します。



- 2** 座面と背もたれの間隙に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調節して、入れ込みやすい角度で行って下さい。



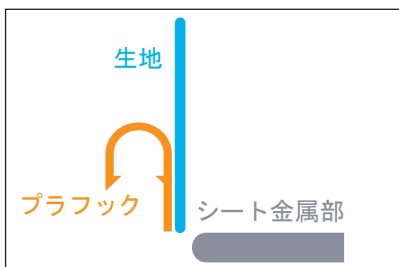
- 5** 3番で引き出した生地が付いているベルトを、4番のバックルに通して固定します。詳しいベルトの固定方法は7P 13番をご覧ください。



- 3** シートの裏側から2番で入れ込んだ生地を引き出します。



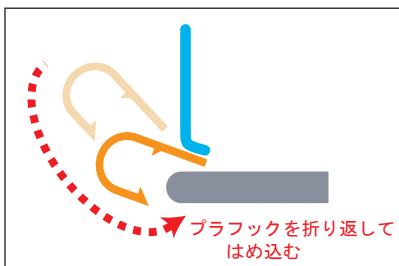
- 6** 側面に付いているブラックをシートの淵に引っ掛けて固定します。



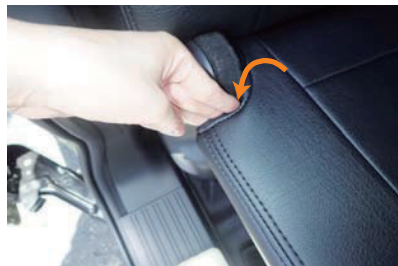
7 図はシートとカバーの断面図です。



10 カバーの内側面と、前側のプラフックも同様に固定します。



8 プラフックを折り返して、シートの金属部分にはめ込みます。金属部分にはシートの純正表皮を固定しているフックが付いていますが、そのフックは外さずに上から付けて下さい。



11 側面の生地をシートの内へ入れ込みます。



9 奥までしっかりととはめ込み、正しく固定出来るようになります。



12 カバーのラインを整えて、2列目運転席側座面の完成です。助手席側も同様に取り付けを行います。

## Step 6

## 2列目運転席側背もたれの装着方法



- 1** カバーを半分に折り返して先端が張るまでかぶせます。



- 4** シート下から3番で入れ込んだ生地を引き出します。



ヘッドレスト未装備車は、台座を取り出す作業は不要。

- 2** カバーを全体にかぶせて、肩口のベルトと生地の伸びを利用してカバーの加工穴からヘッドレストの台座を取り出します。  
※本革を使用したカバーは、生地が伸びにくい為、加工穴が裂ける恐れがありますが台座に隠れる範囲であれば問題は有りません。



- 5** カバー背面下部の生地を、背もたれとラグジュ部分の隙間に入れ込みます。背もたれの角度を調節しながら入れ込みやすい角度で行って下さい。



- 3** 座面と背もたれの隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調節して、入れ込みやすい角度で行って下さい。



- 6** 4番で引き出した生地に付いているマジックテープと、5番で入れ込んだ生地に付いているマジックテープを留め合わせ固定します。この時、引き出した生地に付いている柔らかい方のマジックテープが完全に隠れる様に固定して下さい。



- 7** シート側面のクリップを、内貼りはがし等で引き抜きます。(外側、内側の2カ所)



- 8** カバーには予めクリップを通す切り込みがある為、カバーの切り込みにクリップを通し、シート表皮と一緒に元に戻します。



- 9** カバーのラインを整えて、2列目運転席側背もたれの完成です。助手席側も同様に取り付けを行います。



## Step 7

## 1 列目ヘッドレストの装着方法

主に運転席で説明しています



- 1** カバーを半分程折り返した状態で、ヘッドレストのラインに合わせて先端までしっかりとかぶせます。板状のプラスチックパーツが付いている方が前側です。



- 2** ヘッドレストのラインに合わせて、カバーを左右均等に引き下げ全体にかぶせます。



- 3** ヘッドレストをシートから外して、底面のマジックテープを留め合わせます。



- 4** 底面の前後に付いているプラスチックパーツをはめ合わせ、固定します。詳しい固定方法は次のページをご覧ください。



- 5** カバーのラインを整えて、1 列目運転席のヘッドレストの完成です。



- 6** 助手席のヘッドレストも形状は異なりますが、同様に取り付けます。助手席のヘッドレストは2024年4月19日に発売開始された、一部改良後のモデルからヘッドレストが縦方向に3センチメートル程度大きくなっています。シートカバーは一部改良前と一部改良後の両方に対応できるように、助手席のヘッドレストカバーを2種類同梱しています。一部改良前のヘッドレストカバーは、パーツタグ『1OHR左席』と印字した物を、一部改良後は『1OHR』と印字したものを使用して下さい。

**19P▶** 一部改良前後の車両で車が一部改良前か後か分からない場合は、ヘッドレスト横にカバーを並べて、縦方向の長さを比較して判断して下さい。

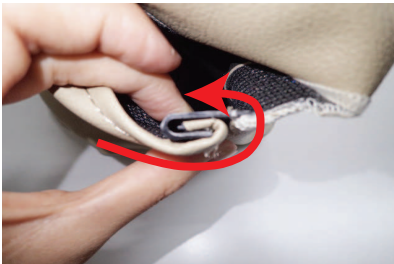
## ヘッドレスト固定方法



- 1 ツメ状のプラスチックを図のように、ツメ側が下になるようにします。



- 4 正しい固定をした図です。生地が板状のプラスチックと一緒に巻き込まれて、ツメ状のプラスチックに固定されています。生地の先端も一緒に巻き込む為、見栄えも綺麗です。



- 2 板状のプラスチックを生地と一緒にツメ状のプラスチックの中にはめ込みます。



- 3 固定が間違っている図です。板状のプラスチックが、ツメ状のプラスチックに軽く引っかかっているだけなので、この状態だとすぐに取れてしまいます。

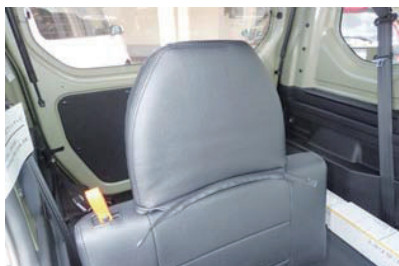
## Step 8

## 2列目ヘッドレストの装着方法

2列目ヘッドレスト未装備車はStep 8の作業は必要ありません。



- 1** カバーのファスナーを開き、半行程折り返した状態で、ヘッドレストのラインに合わせて先端までしっかりとかぶせます。ステッチ、又はパイピングが入っている方が前側です。



- 2** ヘッドレストのラインに合わせて、カバーを左右均等に引き下げ全体にかぶせます。



- 3** 底面の縫い代を整えます。図は縫い代が表に全て出ている状態です。この縫い代をヘラ等を使用してカバーの内側に倒します。  
※無理に行くと生地が破れてしまうので、慎重に作業を行ってください。



- 4** 内側に縫い代を倒すと図の様になります。



- 5** ファスナーを内へ寄せながら、慎重に閉じます。



- 6** 余ったファスナーはカバーの内側へ入れ込みます。  
※無理に行くと生地が破れてしまうので、慎重に作業を行ってください。



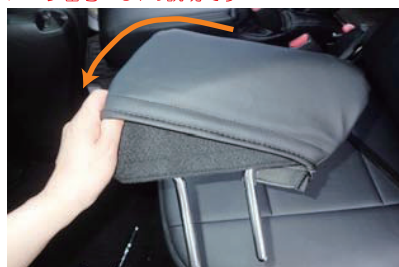
## Step 9

## 小物侵入防止板の装着方法



- 7** 左右のファスナーを入れ込むと図の様になります。

パーツ番号：OTの説明です



- 1** 生地の手伸ばしを利用して、頂点の生地を馴染ませながら慎重にかぶせます。



- 8** カバーのラインを整えて、2列目ヘッドレストの完成です。



- 2** カバー下部に付いているマジックテープを留め合わせて固定します。



- 3** カバーのラインを整えて完成です。

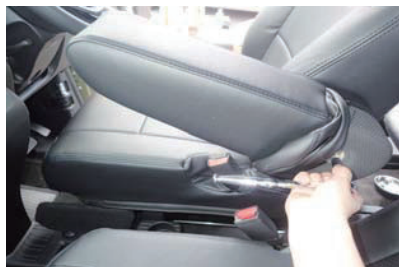
## Step 10

## アームレストの装着方法

1 列目アームレスト未装備車はStep10の作業は必要ありません。



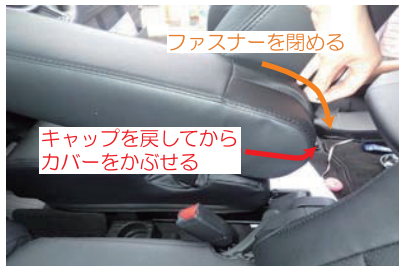
- 1** キャップの隙間にヘラを入れて、外へ押す様に取り外します。



- 4** 3番の状態のまま、アームレストをシートに戻します。この際にキャップも戻して下さい。



- 2** ソケットレンチ（1.3ミリ）を使用してアームレストをシートから取り外します。



- 5** 残りの部分のカバーをかぶせて、ファスナーを閉めます。



- 3** カバーを半分程裏返し、先端が張るまでしっかりとかぶせてから全体にカバーをかぶせます。この際、外側（キャップ側）には図のようにカバーはかぶせないで下さい。



- 6** カバーのラインを整えて、1列目アームレストの完成です。

# 完成図



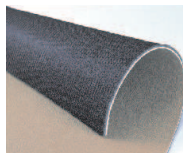


## After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

### ● 保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。  
※一部商品は対象外です。
- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。
- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。  
(巾135cm・メートル単位での販売となります)  
キルティング仕様の生地は対象外です。



パーツ交換の際、お客様の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので、予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

## …> 生地別メンテナンス方法

### ウルトラスエード

#### ●ほこりや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

#### ●全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯に染みこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

この作業は月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



### 本革

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてからご使用ください（クリーナーの説明書に従ってください）。また、使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。万が一変色したり風合いが変わってしまったりした場合、元には戻りません。

#### ⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合はすぐに拭き取り、お手入れを行って下さい。長時間放置しておくとも汚れやシミが取れなくなります。表面に積もったほこりは汚れの原因になる為、掃除機でこまめに吸い取って下さい。



### PVCレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いた布で乾拭きして下さい。



### ファブリック

#### ●ほこりや毛羽などの付着汚れ

ブラシ等で軽くブラッシングして取り除いてください。

#### ●シミ汚れ

ぬるま湯を入れた容器の中に中性洗剤を数滴入れ、その中に布を浸したら固く絞って汚れ部分をたたくように掃除します。洗剤を入れすぎると泡立ちすぎるので、適度な量にしてください。掃除をした後は、洗剤が残らないようにしっかりと水拭きします。また、水分が残ったまま放置すると汚れやカビの原因となりますのでしっかりと乾燥させてください。

※テニム生地の場合は、拭きすぎると色落ちの原因となります。一度色が落ちると元には戻りません。また、メンテナンス時に発生したダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。



[www.11i.co.jp](http://www.11i.co.jp)

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号 TEL.072-330-8000 FAX.072-330-8816